内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

資料３－１

戦略的イノベーション創造プログラム（ＳＩＰ）
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

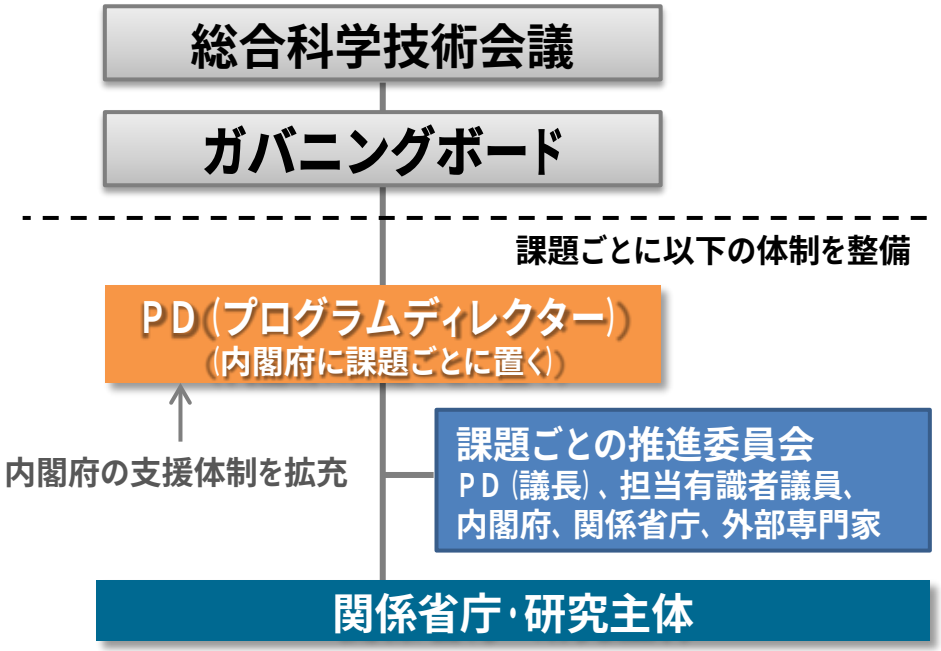
平成26年1月29日
地域資源戦略協議会事務局

戦略的イノベーション創造プログラム（ＳＩＰ）

エス アイ ピー

Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

- **府省・分野の枠を超えた横断型**プログラム
- **総合科学技術会議が課題を特定**、予算を重点配分
- 課題ごとに**ＰＤ（プログラムディレクター）を選定**、基礎研究から出口（実用化・事業化）までを見据え、規制・制度改革や特区制度の活用等も視野に入れて推進。進捗状況等に応じて**ガバニングボードが助言・評価**
- 日本経済の再生を実現（経済成長、市場・雇用の創出等）
- **内閣府に「科学技術イノベーション創造推進費」を計上**（各省庁の協力を得て**500億円**を計上）



ＳＩＰ創設の背景

科学技術イノベーション総合戦略（平成２５年６月７日閣議決定）及び**日本再興戦略**（平成２５年６月１４日閣議決定）において、**総合科学技術会議が司令塔機能を発揮**し、科学技術イノベーションを実現するため**戦略的イノベーション創造プログラム（ＳＩＰ）**を創設し、内閣府に予算を計上することが決定。

ＳＩＰ（エスアイピー）の実行状況と今後の進め方

●これまでの総合科学技術会議、産業競争力会議での有識者の提言等から、府省横断型の重要な１０の対象課題候補を選定（平成25年9月13日総合科学技術会議）

エネルギー

- 革新的燃焼技術
- 次世代パワーエレクトロニクス
- 革新的構造材料
- エネルギーキャリア（水素社会等）
- 次世代海洋資源調査技術

次世代インフラ

- 自動走行（自動運転）システム
- インフラ維持管理・更新・マネジメント技術
- レジリエントな防災・減災機能の強化

地域資源

- 次世代農林水産業創造技術
- 革新的設計生産技術

●プログラムディレクター（PD）候補（政策参与）の人選

●各課題の研究計画、出口戦略等の具体化、事前評価　～平成26年3月

●対象課題、PD、各課題への配分額の決定（本会議）　平成26年4月以降

〈戦略的イノベーション創造プログラム（ＳＩＰ） 政策参与〉

分野	対象課題名	氏名	所属・役職
エネルギー	革新的燃焼技術	杉山雅則	トヨタ自動車株式会社 エンジン技術領域 領域長
	次世代 パワーエレクトロニクス	大森達夫	三菱電機株式会社 開発本部 役員技監
	革新的構造材料	岸　輝雄	東京大学 名誉教授／ 新構造材料技術 技術研究組合 理事長／ 物質・材料研究機構 顧問
	エネルギーキャリア	村木　茂	東京ガス株式会社 代表取締役副社長
	次世代 海洋資源調査技術	浦辺徹郎	東京大学 名誉教授／ 国際資源開発研修センター 顧問
次世代インフラ	自動走行（自動運転）システム	渡邉浩之	トヨタ自動車株式会社 技監
	インフラ維持管理・更新・ マネジメント技術	藤野陽三	東京大学工学系研究科 特任教授
	レジリエントな 防災・減災機能の強化	中島正愛	京都大学防災研究所 教授
地域資源	次世代農林水産業創造技術	西尾　健	法政大学生命科学部 教授
	革新的設計生産技術	佐々木直哉	株式会社日立製作所 日立研究所 主管研究長